

海外安全対策情報（平成29年度第1四半期）

1 社会・治安情勢

一般的には不安定な要素はなく、対日感情も良好。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) ロサンゼルス市警察の発表する統計によると、2017年、7月1日までの同市警察管内の殺人事件発生件数は139件、暴行、強姦、強盗等を含めた暴力犯罪の総発生件数は前年同期比1.3%減の14,072件となっている。また、殺人事件は前年比2.2%増でやや増加しており、危険な地域への移動、深夜の行動等には引き続き注意が必要である。

住居侵入、車両盗難及び車上荒らし等、財物に対する犯罪については、前年度比0.7%増の48,294件となっており、旅行者については、食事中の盗難、路上駐車中の車上荒らし等窃盗の被害を受ける傾向にあるので、貴重品の管理には特に注意が必要である。

1月1日から7月1日までの罪種別犯罪件数については、以下のとおり。

事件種別	2017年(件)	2016年(件)	同期比(%)
殺人	139	136	▲2.2
強姦	891	974	▽8.5
強盗	5,180	4,963	▲4.4
傷害	8,041	7,999	▲0.5
住居侵入	7,993	7,745	▲3.2
車両盗難	9,538	9,053	▲5.4
車上荒らし	15,906	15,372	▲3.5
窃盗	15,204	16,124	▽5.7
合計	62,892	62,366	▲0.8

(2) 日本人被害事案

日時	場所	概要
5月26日	ロサンゼルス	空き巣に入られ、現金やパスポートを盗まれる。
5月8日	パサデナ	自宅の窓ガラスが割られ、盗難被害に遭う。現金やパスポート、免許証、印鑑等を紛失。
2月1日	コリアタウン	笑顔で近付いてきた男性に腹部を殴られ、旅券等入ったバックを盗まれる。その後男性は、近くに待機していた車両に乗り込み逃亡。
2月28日	イングルウッド	バックパッカー用ホテルで就寝中、相部屋の者にリュックを盗まれ、パスポート含む貴重品を紛失。
1月13日	スプリングバレー	アパート内で銃撃を受け死亡。

(3) 日本人以外の被害事案（最近の凶悪犯罪）

日 時	場 所	概 要
6月20日	エルモンテ	信号待ちの車に横付けした車から男が降車し、後部座席に座っていた男性を射殺。隣に座っていた女性も重傷を負う。
6月10日	アップルバレー	35歳女性が自宅にて夫に射殺される。
5月7日	イングルウッド	61歳男性が経営する店に強盗が入り、犯人に射殺される。

3 テロ・爆弾事件発生状況
関連情報なし。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

日 時	場 所	概 要
6月19日	アーバイン	女性が突然男性に髪を掴んで倉庫に連れ込まれ拘束される。すぐに自力で脱出したものの犯人は逃走。後日、監視カメラの映像を基に警察に逮捕される。
6月18日	ファウンテンバレー	女性が、近付いてきた車に連れ込まれ暴行を受ける。そのまま連れ去られたものの、数日後、目撃者の証言から犯人が特定され、無事保護される。

5 日本企業の安全に関わる諸問題
関連情報なし。